

「ミカンコミバエ」の侵入防止対策にご協力をお願いします。

ミカンコミバエは、マンゴーやアセロラ等の果実や果菜類に寄生する大害虫で、かつて沖縄県でも生息していましたが、1986年に県全域から根絶しました。

しかし、根絶した後も、海外から風等による再侵入のリスクにさらされています。



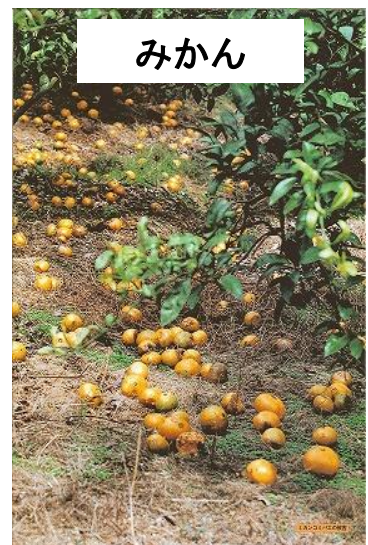
県では、ミカンコミバエの再定着に備え、誘殺板（ミバエを誘引する薬剤と少量の殺虫剤を染み込ませたもの）を県全域の街路樹等に取り付け、防除を実施しています。

※直接触れないで下さい。

また、侵入警戒調査として、家庭菜園等で栽培されているマンゴー等寄主植物調査を、国・県・市町村・JAおきなわ等関係機関と連携して実施しています。

調査及び防除へのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

【被害果実】



★卵からかえった幼虫（ウジ虫）が果実類（カンキツ・マンゴー・パパイヤなど）や果菜類（トマト・ピーマン等）を食害します！！

家庭栽培果樹等への定着・蔓延防止対策

- 1 ミカンコミバエの産卵場所をつくらせないため、庭先の落下果実や熟果は放置せず、ビニール袋などで密閉のうえ廃棄をお願いします。
- 2 庭先の果実、果菜類にウジが発生しているなど、異常がある場合は、下記の機関までご連絡ください。
- 3 誘殺板の追加設置にご協力をお願いします。
- 4 山林等は、航空防除としてヘリによる誘殺板散布を行っています。

異常な果実を見つけたら！



果実残渣等をビニール袋に入れて処分



ビニール袋の口をしっかりと閉める

【連絡先】

- ・竹富町役場農林水産課 ☎ 0980-82-3116
- ・沖縄県病害虫防除技術センター八重山駐在 ☎ 0980-82-4933
- ・沖縄県八重山農林水産振興センタースタッフ ☎ 0980-82-3043
- ・沖縄県八重山農林水産振興センター農業改良普及課 ☎ 0980-82-3497